

鷹野隆大 「IN MY ROOM REVISITED」

本作は2005年に蒼穹舎より刊行された写真集の復刊である。はや20年以上前の話だ。当時わたしは素敵だと思う人を自宅に招いて写真を撮っていた。触れ合わない愛撫にも似た時間のあとには、さまざまな人影がフィルムに残った。いま思い返すなら、それは一つの小部屋で共に過ごした時間の空気が波動となって記した痕跡のようにさえ思える。

ただし、あのときわたしが考えていたのは、相手との親密さを表現することではなかった。他者を他者として、わからない存在として、そのわからなさを表すことだった。それゆえ画面に情緒が持ち込まれることを極度に警戒していた。こうして完結した『In My Room』シリーズは、いずれも手持ち撮影が困難な4x5判のカメラで撮影したものだった。

一方、もう少し手軽な6x6判カメラでも同時に撮影していた。こちらは他の可能性を探るための試験的なものだった。当初は発表するつもりはなかったのだが、やがて“他の可能性”を表に出しても良いのではないかと考えるようになり、2006年にゼロックスコピーを用いた手製本として発表した。

今回、二つをまとめて上梓することができ、長い間放置してきた宿題を一つ終えたような安堵を覚えている。

—— 鷹野隆大



○鷹野隆大

1963年生まれ。女か男か、同性愛か異性愛かといった二項対立の狭間にある曖昧なものの可視化を試みた写真集『IN MY ROOM』で第31回木村伊兵衛写真賞受賞（2006年）。主な個展に『毎日写真1999-2021』（国立国際美術館、2021年）、『カスババーこの日常を生きるのびるためにー』（東京都写真美術館、2025年）等。2022年、第72回芸術選奨・文部科学大臣賞受賞（美術部門）、第38回写真の町東川賞国内作家賞受賞。



○橋詰冬樹 Fuyuki Hashizume

グラフィックデザイナー／ブックデザイナー

1986年生まれ長野県出身。武蔵野美術大学視覚伝達デザイン学科卒業後、凸版印刷株式会社を経て独立。昭和女子大学環境デザイン学科非常勤講師。印刷物を中心としたデザインと出版。2025年より長野県軽井沢町在住。造本装丁コンクール：文部科学大臣賞／國華賞：展覧会図録賞／全国カレンダー展：経済産業大臣賞／グレゴール国際カレンダー展：金賞／全国カタログ展：経済産業大臣賞／Graphis Design Annual：Gold Prize／NY TDCなど、国内外受賞多数。



「IN MY ROOM REVISITED」

2026年3月発行

著者：鷹野隆大

写真：鷹野隆大

ブックデザイン：橋詰冬樹

発行所：YAMADA Book Publishing

サイズ：縦282mm×横210mm

仕様：糸かがり上製本

頁数：144頁

印刷：株式会社山田写真製版所

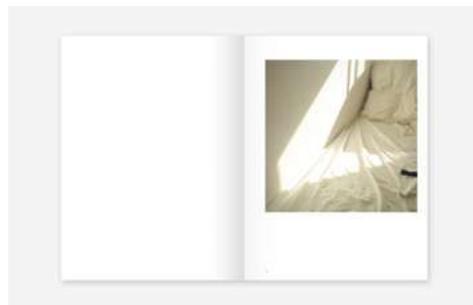
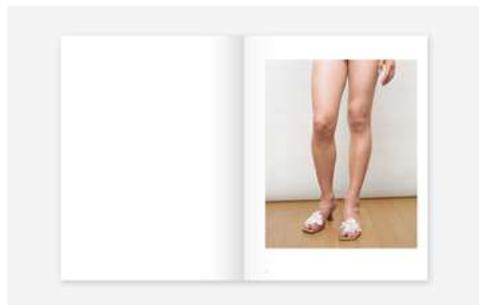
製本：新日本紙工株式会社

協力：斉藤篤（roshin books）

定価：8,000円

ISBN978-4-911496-02-2

C0072 ¥8000E



▶ご注文はツバメ出版流通まで FAX 03-3721-1922 TEL：03-6715-6121 mail：info@tsubamebook.com

貴社名（番線印）	新刊 YAMADA Book Publishing		https://yamada-book-publishing.com https://www.yppnet.co.jp/ 返品条件付注文扱い 返品了解 ツバメ出版流通：川入
ご注文数	鷹野隆大 「IN MY ROOM REVISITED」		
ご担当： 様	ISBN978-4-911496-02-2	定価：本体8,000円＋税	C0072 ¥8000E